

 TOKYO
SYMPHONY
ORCHESTRA
Jonathan Nott, *Music Director*

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

20
YEARS
MUZA KAWASAKI
SYMPHONY HALL

 20th
音楽のまちかわさき

ミュージア川崎シンフォニーホール
&
東京交響楽団

名曲全集

第204回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 204

2025年2月22日(土)
Saturday, February 22, 2025

ミュージア川崎シンフォニーホール

アンケートにご協力をお願いします



<https://gws-net.com/muza/>

音楽をお楽しみいただくために

 <p>皆様にコンサートを お楽しみいただくために、 ご協力をお願いいたします。</p>	 <p>開演中は、携帯電話・スマート フォン・タブレット端末など音 や光を発する電子機器の電源 をお切りください。</p>	 <p>時計のアラーム・時報などは設 定の解除をお願いいたします。</p>
 <p>ハウリングの発生を防ぐために、 補聴器などが正しく装着されて いることをご確認ください。</p>	 <p>演奏中の入退場はご遠慮くだ さい。全席指定の公演です。ご 自分の席でお聴きください。</p>	 <p>許可のない写真撮影・録音・録 画は固くお断りいたします(カー テンコール時を除く)。</p>
 <p>演奏中に音が出ないよう十分 ご注意ください(鈴のついたお 手荷物・鉛の包みを開ける際の 音・プログラムをめくる音など)。</p>	 <p>演奏中の会話はお控えください。 ブラボーなどの声援をされるお 客様は、マスク着用を推奨いた します。</p>	 <p>曲が終わったとき、音が消えゆ く余韻を十分に味わってから 拍手・ブラボーなどの声援をお 送りください。</p>
 <p>客席内での飲食はご遠慮くだ さい。</p>	 <p>館内では咳エチケットを推奨し ております。</p>	 <p>適切な手指消毒を推奨してお ります。</p>

カーテンコールの撮影について

「名曲全集」シリーズでは、終演後のカーテンコールの撮影が可能です。
撮影は自席にご着席のまま、周りのお客様へご配慮いただきますようお願いいたします。

- ※前半終了時、アンコール演奏中は撮影いただけません。
- ※フラッシュの使用、目線より高い位置での撮影はご遠慮ください。
- ※SNSなどに掲載する際は、ほかのお客様の映り込みにご注意ください。
- ※スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影、自撮り棒の使用はご遠慮ください。

ミュゼザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集 第204回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 204

2025年2月22日(土) 14:00開演 Saturday, February 22, 2025, 14:00
ミュゼザ川崎シンフォニーホール

ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op. 61 (45分)

Ludwig van Beethoven: Violin Concerto in D major, op. 61

- I アレグロ・マ・ノン・トロツォ Allegro ma non troppo
- II ラルゲット Larghetto
- III ロンド アレグロ Rondo Allegro

休憩 intermission (20分)

チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 op. 64 (50分)

Pyotr Ilyich Tchaikovsky: Symphony No. 5 in E minor, op. 64

- I アンダンテ — アレグロ・コン・アニマ
Andante — Allegro con amina
- II アンダンテ・カンタービレ, コン・アルクーナ・リチェンツァ
Andante cantabile, con alcuna licenza
- III ワルツ アレグロ・モデラート
Valse Allegro moderato
- IV フィナーレ アンダンテ・マエストーソ — アレグロ・ヴィヴァーチェ
Finale Andante maestoso — Allegro vivace

※演奏時間は目安です

指揮：原田慶太楼

Conductor: Keitaro Harada

ヴァイオリン：吉本梨乃

Violin: Rino Yoshimoto

管弦楽：東京交響楽団

Orchestra: Tokyo Symphony Orchestra

コンサートマスター：グレブ・ニキティン

Concertmaster: Gleb Nikitin

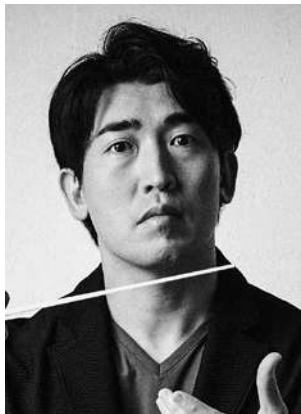
● 本日の公演は「ニコニコ東京交響楽団」(ニコニコ生放送)による無料生配信を行います。
客席内・舞台上に収録カメラが入って : 視聴サイト「ニコニコ東京交響楽団」(会員登録不要) ▶
おります。なにとぞご了承ください。 : <https://live.nicovideo.jp/watch/lv345644355>



主催：ミュゼザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)
公益財団法人 東京交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動) | 独立行政法人日本芸術文化振興会





©MASATOSHI YAMASHIRO

指揮 | Conductor

原田慶太楼

Keitaro Harada

東京交響楽団正指揮者、愛知室内オーケストラ首席客演指揮者兼アーティストック・パートナー、アメリカではシンシナティ交響楽団&ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンからジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニック音楽&芸術監督を務め、さらに2025年7月からオハイオ州デイトン・フィルハーモニック管弦楽団とデイトン・オペラ&バレエの音楽・芸術監督にも就任する、アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。

ヒューストン、ルイジアナ、ツーソン、フェニックス、N響、読売日響、東京都響等のオーケストラはもちろん、オペラ指揮者としてもジェームズ・レヴァインやロリン・マゼールのアシスタントを務めてアリゾナ、ノースカロライナ、シンシナティ、ブルガリア国立歌劇場などで脚光を浴び、2024年11月のNISSAY OPERA ドニゼッティ「連隊の娘」でも舞台を力強く牽引しオペラ指揮者としての資質を感じさせた。

2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、米国ショルティ財団のキャリア支援賞6度と2023年には日本人で初めてトップのコンダクター賞を受賞。2009年キャットソルトン・フェスティバルにロリン・マゼールから、2011年PMFにはファビオ・ルイジから招待を受けて参加。これまでに、フレデリック・フェネル、ロバート・スパノ、マイケル・ティルソン・トーマス、オリバー・ナッセン、ヘルベルト・ブロムシュテット、ステファン・アズベリーなどに師事。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

オフィシャル・ホームページ: kharada.com / [@KHconductor](https://twitter.com/KHconductor)



©Richard Schuster

ヴァイオリン | Violin

吉本梨乃

Rino Yoshimoto

2003年神戸生まれ。

3歳でヴァイオリンを始め、国内のコンクールで優勝・入賞。14歳から現在まで、ウィーン国立音楽大学のギフトコース、大学入学準備クラスでミヒャエル・フリッセンシュラー教授に師事。また、17歳からエリザベート王妃音楽院でオーギュスタン・デュメイ氏に師事。

第16回パドバ国際音楽コンクール（イタリア）弦楽器部門と、ヴィルトゥオーゾ部門、ソリストオーケストラ部門で優勝、全部門グランプリを受賞。優勝者ツアーとして、ロシア、イタリアで演奏し大成功をおさめたほか、AADGT25周年記念コンサートに招待されカーネギーホールで演奏。2022年、第3回アイザックスターン国際ヴァイオリンコンクール入賞、第10回フリッツ・クライスラー国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞。

これまでに国内外のオーケストラと共演。2021年、ウィーンコンツェルトハウスでウィーン室内管弦楽団と共演、2022年、ウィーン室内合奏団とソリストとしてスペインツアーを行い、大好評を得る。以降もウィーン楽友協会でウィーン放送交響楽団と、ブルガリアのヴァルナ音楽フェスティバルでブルガリア国立放送交響楽団と、さらにベルギー国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー・オーケストラ、上海交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団とも共演を重ねてきた。

2020、2021年度ローム音楽財団奨学生。

使用楽器は日本音楽財団より貸与されているストラディヴァリウス1736年製「ムンツ」。

川崎市フランチャイズオーケストラ | Resident Orchestra for the City of Kawasaki



Jonathan Nott, Music Director

東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra

1946年、東宝交響楽団として創立。1951年に改称し、現在に至る。

2004年7月より、川崎市のフランチャイズオーケストラとしてミュゼ川崎シンフォニーホールを拠点に定期演奏会や特別演奏会を開催し、市内での音楽鑑賞教室や巡回公演、川崎フロンターレへの応援曲の提供など多岐にわたる活動を行う。川崎市文化賞、文部大臣賞をはじめとする日本の主要な音楽賞のほとんどを受賞。新国立劇場開場時よりレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当し、教育面では「0歳からのオーケストラ」などが注目されている。海外公演も多く、ウィーン楽友協会を含む58都市80公演を開催。

2024年より、アジア全体の音楽文化の向上を図る「東京交響楽団アジア・プロジェクト」を展開している。

日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サブスクリプションサービスや、VRオーケストラ、電子チケットの導入などITへの取組みも音楽界をリードしており、2020年ニコニコ生放送でミュゼ川崎シンフォニーホールからライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴、2022年には史上最多45カメラで《第九》公演を配信した。2020年には「マッチングギフトコンサート」が川崎市の支援のもと開催され、自治体とオーケストラによる前例のない取組みが注目を集めた。

2014年シーズンより第3代音楽監督に就任した音楽監督ジョナサン・ノットとともに、日本のオーケストラ界を牽引する存在として注目を集めている。「モーツァルト 演奏会形式オペラシリーズ」、ミュゼ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》に続き、「R.シュトラウス コンサートオペラシリーズ」は、音楽の友誌「コンサート・ベストテン」において、第1弾《サロメ》(2022年)が第2位、第2弾《エレクトラ》(2023年)が第1位に選出。2024年12月の第3弾《ばらの騎士》も大絶賛を博した。公式サイト: <https://tokyosymphony.jp>音楽監督 ジョナサン・ノット
桂冠指揮者 秋山和慶◆
ユベール・スダーン
正指揮者 原田慶太楼
名誉客演指揮者 大友直人
永久名誉指揮者 アルヴィド・ヤンソンス◆
上田 仁◆
遠山信二◆名誉コンサートマスター 大谷康子
第1コンサートマスター 小林吉成
グレブ・ニキティン
コンサートマスター 田尻 順

第1ヴァイオリン

◎木村正真
◎堀内幸子
◎森岡ゆりあ
◎小川敦子
◎小山あずさ
◎立岡百合恵
◎土屋杏子
◎中村楓子
◎水谷有里
◎吉川万理

ヴィオラ

◎青木篤子
◎武生直子
◎西村真紀
◎多井千洋
◎山廣みほ
◎新井瑞穂
◎小西応興
◎鈴木まり奈

チェロ

☆伊藤文嗣
◎笹沼 樹
◎川井真由美
◎内山剛博
◎蟹江慶行●
◎樋口泰世
◎福岡茉莉子
◎渡邊ゆかり*

第2ヴァイオリン

◎清水泰明
◎服部亜矢子
◎加藤まな
◎福留史紘
◎河堀あずさ
◎鈴木浩司
◎辻田薫り
◎阿部真弓
◎坂井みどり

コントラバス

◎助川 龍
◎ユーティロズブーム
◎北村一平
◎久松ちず
◎安田修平
◎渡邊淳子

フルート

◎相澤政宏
◎竹山 愛
フルート&ピッコロ
◎演嶋麻里子

オーボエ

◎荒 絵理子
◎荒木良太
◎浦脇健太
◎オーボエ&
イングリッシュホルン
◎最上峰行

クラリネット

◎エマニュエル・ヌグー
◎吉野亜希菜
◎近藤千花子

ファゴット

◎福士マリ子
◎福井 蔵
◎坂井由佳
◎前関祐紀

ホルン

◎上間善之
◎加藤智浩
◎白井有琳
◎藤田麻理絵*

トランペット

◎澤田真人
◎ローリーティン
◎野沢岳史●
◎松山 萌

トロンボーン

◎大馬直人
◎鳥塚心輔
◎住川佳祐
◎バストロンボーン
◎藤井良太

テューバ

◎近藤陽一

ティンパニ&
打楽器◎清水 太
◎山村雄大
◎武村芳史
◎網川淳美
◎新澤義美

ハーブ

◎渡辺沙羅*

ライブラリアン

◎林 知也
◎加藤幸子ステージ
マネージャー◎西岡理佐
◎山本 聡

名誉団員

◎井伊 準◆

ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op. 61

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン（1770～1827）が完成させた唯一のヴァイオリン協奏曲は、1806年に作曲されました。この年は、すでにウィーンで名声を築いていた30代半ばの作曲家が、他にもピアノ協奏曲第4番や交響曲第4番、「ラズモフスキー」弦楽四重奏曲など、傑作を次々に生み出した年です。このヴァイオリン協奏曲が書かれたきっかけは、友人のヴァイオリニスト、フランツ・クレメント（1780～1842）からの依頼でした。クレメントが1806年12月23日にアン・デア・ウィーン劇場で演奏会を開くにあたり、新作を演奏したいとのことで、ベートーヴェンはその数週間前に急いで着手。そして初演の2日前になってなんとか完成し、リハーサルなしで本番を迎えたそうです。自筆譜には「クレメントのためのお情けの協奏曲（Concerto par Clemenza pour Clement）」とユーモアたっぷりに書かれています。ただし今日知られている形は、その後1808年に出版に向けて準備した際、大きく修正が施されたものです。

この作品の新機軸は、交響曲的な全体のなかにヴァイオリン・パートが組み込まれていること。当時の他のヴァイオリン協奏曲で、独奏者の華麗なヴィルトゥオーソ性がこれでもかというほど誇示されたのとは対照的です——クレメントはヴィルトゥオーソとして有名だったため、そうした名人芸を期待した聴衆も多かったと思われるのですが。そのためこの曲は、今日の人気とは裏腹に、同時代人からはあまり好まれませんでした。

古典派の時代の協奏曲は、独奏楽器が何であれ、急—緩—急の3楽章構成が規範で、ベートーヴェンもすべての協奏曲でそれに倣っています。しかし、たいいていオーケストラの総奏（トゥッティ）ではじまる第1楽章の冒頭に、ベートーヴェンは工夫を凝らしました。ピアノ協奏曲で、ピアノの独奏（第4番）、オーケストラの和音の直後にピアノのカデンツァ風のパッセージ（第5番）という特徴的な出だしを採用するベートーヴェンは、このヴァイオリン協奏曲を弱音のティンパニのソロで開始したのです。しかも、この同音連打のリズム動機が全体を通して重要な役割を果たします。こうしたリズム動機の使用は、交響曲第5番にも典型的なように、この時期のベートーヴェンの作品にしばしば見られることですが、それをティンパニに担わせるとは非常に斬新です。

第1楽章の最初の総奏では、6つもの主題が提示されます。それらはティンパニの同音連打から派生し、互いに緊密に関連し合うもので、こうした手法も協奏曲というより交響曲的です。そしてヴァイオリンの独奏が即興風に入り、オーケストラと対話していきます。第2楽章は、弦楽オーケストラによる主題に変奏が続く穏やかな緩徐楽章。とりわけ弱音が支配し、内面的で瞑想するような雰囲気が魅力的です。そして途切れることなくアタックで続く第3楽章は、ロンド・フィナーレ。主和音と属和音との交替で音楽が進められる、躍動感あふれる楽章です。随所で独奏ヴァイオリンが高度な技巧を披露し、華々しく全体が閉じられます。

☆ソロ首席奏者 ◎客演首席奏者 ◎首席奏者
◎フォアシュービラー ●インスペクター *研究員 ◆故人

チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 op. 64

ピョートル・チャイコフスキー（1840～1893）の交響曲第5番は1887～1888年にかけて作曲され、1888年11月5日、ペテルブルグ・フィルハーモニーの演奏会で作曲者の指揮により初演されました。1888年は、48歳となったチャイコフスキーが指揮者として国際的な活動を開始した年です。このときのヨーロッパへの演奏旅行では、どの街でも彼は拍手喝采で迎えられました。それにもかかわらず、彼はいまだに自分に自信を持っていないようです。この曲についても、パトロンフォン・メック夫人に宛てて「失敗作」だと述べ、「大きさに飾った色彩」を感じ、「昨晚、私の交響曲第4番の楽譜を見ました。ああ、なんとという違いでしょう」と前作の方を評価しました。

その交響曲第4番は約10年前の作品です。そのため第5番はチャイコフスキーの久々の交響曲のようにも見えますが、この間に標題音楽である「マンフレッド交響曲」が書かれています。創設されたばかりのペテルブルグ音楽院で学び、つまり西欧的な音楽教育を受け、モスクワ音楽院で教鞭をとったチャイコフスキーにとって、オーケストラ音楽における何らかの音楽外的な要素としての標題の扱いは、避けては通れない問題だったのでしょう。実際、チャイコフスキーは交響曲と交響詩（あるいは標題交響曲）を交互に作曲しました。この第5番も、初期のスケッチには冒頭に「導入部。運命への、要するに、神の摂理の不可解な意図への完全な服従」と記されており（それゆえ、この主題は「運命の主題」と呼ばれます。同じ第5番ですがベートーヴェンとは無関係）、標題音楽にしようと考えていたのかもしれませんが、しかし、最終的に作曲者がそうした標題を公表することはありませんでした。とはいえ、この冒頭のクラリネット2本のユニゾンで奏でられる重々しい「運命の主題」がさまざまな楽章にも用いられることによって作品全体が統一されている、という点は「マンフレッド交響曲」と共通しています。この序奏に現れる不吉な響きは、続く各楽章でも重要な箇所、モットーのようにはっきりと認識できる形で現れるのです。

第1楽章のアレグロ主部は、叙情的な音楽と劇的な音楽との間を行き来します。第2楽章は歌心にあふれた美しい緩徐楽章で、再現部およびコーダへ移り変わる2つの頂点においてフォルティッシモで「運命の主題」が鳴り響きます。優美な「ワルツ」の第3楽章は、とりわけ、チャイコフスキーのバレエ作曲家としての手腕が垣間見える部分。ここでは、終結部に入る前にピアノッシモでクラリネットとファゴットによって「運命の主題」が短く回想されます。そして第4楽章では、「運命の主題」が凱旋行進曲風に長調に転じ、主要主題として高らかに奏され、輝かしいフィナーレを迎えます。

(越懸澤麻衣)

ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集 2024-2025シーズン

第205回 3月20日(木・祝) 東響初登場! アバドが贈る「幻想交響曲」

指揮：ロベルト・アバド

- シューマン：交響曲 第4番
- ベルリオーズ：幻想交響曲

2024-2025シーズン最後の名曲全集は、ローマ歌劇場などで活躍するイタリアの指揮者ロベルト・アバドが東響初登場！当初「交響的幻想曲」と名付けられたシューマンの交響曲第4番と、ベルリオーズの代表作「幻想交響曲」をお贈りします。同時代を生きた2人の「ファンタジー」を、どうぞお聴き逃しなく。



©Yasuko Kageyama

S席	A席	B席	C席	好評発売中! *ミュゼ友の会・東響会員は10%割引
6,500円	5,500円	4,500円	3,500円	
25歳以下当日券(学生に限らず25歳以下の方)			1,000円(要問合せ)	

ホールアドバイザー秋山和慶&宮本貴奈企画 オーケストラで楽しむ映画音楽 XVI

4月19日(土) 15:00開演 [14:20～14:40 プレトーク]

指揮：大井剛史 ※当初発表から変更になりました

ピアノ・編曲：宮本貴奈 ナビゲーター：中井美穂

ヴォーカル(ゲスト)：May J.* トーク(ゲスト)・編曲：三浦秀秋 管弦楽：東京交響楽団 ほか

- J. ウィリアムズ：スーパーマン・マーチ(『スーパーマン』)
- ムソルグスキー：禿山の一夜(『ファンタジア』)
- 伊福部 昭：SF交響ファンタジー 第1番(『ゴジラ』ほか)
- 『グレイテスト・ショーマン』から「This Is Me」* 「Never Enough」*
- 『ラ・ラ・ランド』メドレー* ほか

S席	A席	B席	C席	好評発売中! *ミュゼ友の会会員は10%割引
7,000円	6,000円	5,000円	4,000円	
U25(小学生～25歳)		各席種半額		

お問合せ・お申込み

※ミュゼ友の会会員の割引販売は(因)にて受付。
※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。https://www.kawasaki-sym-hall.jp/

▶ミュゼ川崎シンフォニーホール
因 電話予約 044-520-0200(10:00～18:00)
因 4階チケットカウンター 10:00～19:00
因 ミュゼWebチケット https://muza.pia.jp/
(登録無料・24時間受付 ※火・水 2:30～5:30を除く)

「名曲全集」
のみお取扱い

▶TOKYO SYMPHONY チケットセンター
044-520-1511(平日10:00～18:00/土日祝休み)
TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
https://tokyosymphony.jp
※東響会員の割引販売を受け付けます。

ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集 2025-2026シーズン

各回14:00開演

前期

第206回 4月6日(日)

指揮: ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
 ブロックナー: 交響曲 第8番

第207回 5月17日(土)

指揮: 下野竜也
 スメタナ: 連作交響詩「我が祖国」

第208回 6月14日(土)

指揮: ミケーレ・マリオッティ
 ヴァイオリン: ティモシー・チューイ
 チャイコフスキー: 幻想的序曲「ロメオとジュリエット」
 チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲
 プロコフィエフ: バレエ組曲「ロメオとジュリエット」から抜粋

第209回 7月5日(土)

指揮: ユベール・スターン(東京交響楽団 桂冠指揮者)
 ピアノ: 上原彩子
 ベルリオーズ: 序曲「ローマの謝肉祭」
 ラヴェル: ピアノ協奏曲ト長調
 ビゼー: 「アルルの女」第1組曲、第2組曲

第210回 9月6日(土)

指揮: 沼尻竜典
 チェロ: 上野通明
 ドヴォルザーク: チェロ協奏曲
 ドヴォルザーク: 交響曲 第9番「新世界より」

後期

第211回 10月12日(日)

指揮: スザンナ・マルッキ
 ベートーヴェン: 交響曲 第6番「田園」
 ストラヴィンスキー: バレエ音楽「春の祭典」

第212回 11月23日(日・祝)

指揮: ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
 笙: 宮田まゆみ
 武満 徹: セレモニアル マーラー: 交響曲 第9番

第213回 12月6日(土)

指揮: 調整中
 ソプラノ: 三宅理恵 アルト: 花房英里子
 テノール: 山本耕平 バス: 妻屋秀和
 合唱: 東響コーラス
 ワグナー: 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
 第1幕への前奏曲
 ベートーヴェン: 交響曲 第9番「合唱付き」

第214回 2026年1月17日(土)

指揮: 大植英次 ピアノ: 清水和音
 ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」
 ベートーヴェン: 交響曲 第7番

第215回 2026年2月1日(日)

指揮: 川瀬賢太郎 ピアノ: 牛田智大
 モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲
 モーツァルト: ピアノ協奏曲 第26番「戴冠式」
 メンデルスゾーン: 交響曲 第4番「イタリア」

	S席	A席	B席	C席	ミュゼ友の会&東響会員先行販売	ミュゼWeb & TOKYO SYMPHONY オンラインチケット先行販売	一般発売
年間セット券[10公演]	51,000円	43,500円	33,750円	26,250円	好評発売中!		
前期セット券[5公演] (第206回~第210回)	26,800円	22,800円	18,000円	14,000円			
後期セット券[5公演] (第211回~第215回)	27,600円	23,600円	18,000円	14,000円	6/3(火)	6/5(木)	6/10(火)
1回券 (第206・212・213回)	7,500円	6,500円	4,500円	3,500円	前期1回券 好評発売中! 後期1回券は、後期セット券と同時発売		
1回券(第207~211・214・215回)	6,500円	5,500円	4,500円	3,500円	※ミュゼ友の会・東響会員は10%割引 ※席種によって予定枚数終了の場合がございます。最新の残席状況はお問合せください。		

25歳以下当り券 (学生に限らず25歳以下の方)	1,000円(要問合せ)
-----------------------------	--------------

※セット券のミュゼ友の会・東響会員料金はありません。
 ※セット券の取り扱いには、ミュゼ川崎・TOKYO SYMPHONY チケットセンターのみ。
 ※年間・前期セット券は3月20日(木・祝)、後期セット券は9月21日(日)までの販売です
 (販売終了当日はミュゼ窓口直接購入のみ)。

お問合せ・お申込み ※ミュゼ友の会会員の先行予約・割引販売は 図にて受付。 ※ミュゼ友の会先行発売初日は電話予約とWebのみ受付。
 ※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。 <https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

▶**ミュゼ川崎シンフォニーホール**
 因電話予約 044-520-0200(10:00~18:00)
 因4階チケットカウンター 10:00~19:00
 因ミュゼWebチケット <https://muza.pia.jp/>
 (登録無料・24時間受付 ※火・水・2:30~5:30を除く) 発売初日は10:00~

▶**TOKYO SYMPHONY チケットセンター**
 044-520-1511(平日10:00~18:00/土日祝休み)
TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
<https://tokyosymphony.jp>(1回券のみ) 発売初日は10:00~
 ※東響会員の先行予約・割引販売を受け付けます。

モーツァルト・マチネ

各回11:00開演(休憩なし/終演予定12:10頃)
 管弦楽:東京交響楽団

2024-2025シーズン

第60回 3月2日(日) モーツァルト&ザ・ボヘミアンズ

指揮: ヴァイオリン: 佐藤俊介

- ヴァンハル: 交響曲 ニ短調(Bryan d1)
- ミスリヴェチェク: ヴァイオリン協奏曲 ホ長調
- モーツァルト: 交響曲 第38番 ニ長調 K. 504「プラハ」

©Marco Borggreve



■ 全席指定... 4,000円※ ■ U25(小学生~25歳)... 1,500円

好評発売中!

2025-2026シーズン

第61回 5月3日(土・祝) ウィーン・フィルからファゴットの女神降臨

ファゴット&指揮: ソフィー・デルヴォー

- <オール・モーツァルト・プログラム>
- 歌劇『コジ・ファン・トゥッテ』序曲 K. 588
 - ファゴット協奏曲 変ロ長調 K. 191
 - 交響曲 第40番 ト短調 K. 550

第62回 9月21日(日) ノットのリゲティ&ジュピター

指揮: ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督) フルート: 竹山 愛(東京交響楽団 首席フルート奏者)**
 オーボエ: 荒木良太(東京交響楽団 首席オーボエ奏者)** ソプラノ: 森野美咲*

- リゲティ: フルート、オーボエと管弦楽のための二重協奏曲**
- リゲティ: 歌劇『ル・グラン・マカーブル』から「マカーブルの秘密」*
- モーツァルト: 交響曲 第41番 ハ長調 K. 551「ジュピター」

第63回 11月29日(土) ピアノ×オーケストラが生み出す、宇宙と天国

ピアノ&指揮: 小菅 優

- 藤倉 大: ピアノ協奏曲 第3番「インパルス」(アンサンブル版)
- モーツァルト: ピアノ協奏曲 第25番 ハ長調 K. 503

第64回 2026年2月14日(土) ニ長調で聴くモーツァルト

指揮: 原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者) ヴァイオリン: 成田達輝*

- <オール・モーツァルト・プログラム>
- 歌劇『ドン・ジョヴァンニ』序曲 K. 527
 - 交響曲 第4番 ニ長調 K. 19
 - ???(ミステリーピース)
 - 交響曲 第31番 ニ長調 K. 297(300a)「パリ」
 - ヴァイオリン協奏曲 第2番 ニ長調 K. 211*

■ 各1回券... 4,000円※ ■ U25(小学生~25歳)... 1,500円

友の会・Web先行発売中!
 一般発売日 2月26日(水)

※ミュゼ友の会会員は10%割引

お問合せ・お申込み

ミュゼ川崎シンフォニーホール
TEL 044-520-0200

■ 電話予約 10:00~18:00 ■ 4階チケットカウンター 10:00~19:00
 ■ ミュゼWebチケット <https://muza.pia.jp/>
 (登録無料・24時間受付 ※火・水・2:30~5:30を除く)
 ※U25の取扱いはミュゼ(電話・窓口・Web)とびのみ

※最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。 <https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

Frontale 2025シーズン **会員募集**

川崎フロンターレ公式ファンクラブ(後援会)

選べる! 入会特典

レギュラー会員 / ファミリー会員 / ジュニア会員

2025シーズンの更新をされたジュニア会員 ※デザインは変更になる可能性があります

ペンケース

2025シーズンより新規入会されたジュニア会員

オリジナルリュック

2025シーズン川崎フロンターレ公式ファンクラブに入会・更新された方にプレゼント!

3way オリジナルバッグ

マイページ限定 「アズーロ・ネロ」で使える **500円グッズクーポン**

新規入会にかかる費用

入会手数料 500円	+	レギュラー会員 年費 3,500円 登録人数: 1名 入会資格: 高校生以上	ファミリー会員 年費 7,000円 登録人数: 計2-4名 入会資格: 全員が同一住所に居住	ジュニア会員 年費 1,000円 登録人数: 1名 入会資格: 小・中学生(未就学児も入会可)
-------------------	---	--	--	---

シーズン中も追加特典があるかも? **会員特典一覧** 後援会マイページ 随時更新 を要チェック!

会員特典	レギュラー会員	ファミリー会員	ジュニア会員
① マイフロンターレブック	1冊	1冊	1冊
② 会報誌「デルフィニア」(年6回)	デジタル会報誌 or 郵送	デジタル会報誌 or 郵送 ^{※1}	デジタル会報誌
③ 「新規入会特典」会員証(ICカード)	●	●	●
④ 情報シール	●	●	●
⑤ 「継続特典」記念ピンバッジ進呈!	2025シーズンの入会で10年目の継続、20年目の継続となる会員	2025シーズンの入会で10年目の継続となる会員	2025シーズンの入会で10年目の継続となる会員
⑥ チケット会員先行S割引販売 ^{※3}	1試合 4枚まで	1試合 6枚まで ^{※4}	1試合 1枚(小中)
⑦ ホームゲームイベント参加権 ^{※5}	●	●	●
⑧ 試合以外でも楽しめる会員限定イベント	●	●	●

会員特典	レギュラー会員	ファミリー会員	ジュニア会員
① ジュニア会員限定ホームA自由小中招待プレゼント	-	-	1試合分
② 小中学生限定ホームゲーム観戦参加選手プレゼント	-	▲	●
③ 選べるグッズ特典	3wayオリジナルバッグ or アズーロ・ネロ 500円×2枚	3wayオリジナルバッグ or アズーロ・ネロ 500円×4枚	ペンケース
④ 「アズーロ・ネロ」グッズ購入5%OFF!	●	●	●
⑤ グッズ先行販売	●	●	●
⑥ 豪華!会員限定ギフト企画	●	●	●
⑦ パートナーコラボ企画	●	●	●
⑧ サポートショップで優待あります!	●	●	●
⑨ 早期入会特典	終了しました	●	●

※1: デジタル会報誌は代表者のみご覧いただけます。 ※2: 新規のみ。 ※3: 入場人数制限に応じて、購入上限枚数が変動する可能性があります。 ※4: チケットは代表者のみご購入いただけます。 ※5: 入場人数制限に応じて、内容が変動する可能性があります。 ※6: 中学生以下のファミリー会員のみの対象となります。 ※7: ペンケースは2024年から継続してジュニア会員にのみの特典となります。新規入会のジュニア会員の方への特典はオリジナルリュックとなります。試合会場は後援会事務所にてお渡し、もしくは有料発送となります。

お問い合わせ **川崎フロンターレ後援会事務局** ☎0570-03-5026 info@bluefriends.jp



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

住所: 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27
 URL: <http://www.saiwaihp.jp/>
 TEL: 044-544-4611(代)



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

ぴあがお届けする、
落語の動画配信サブスク

月額 990円 (税込1,089円)

ぴあ
落語ざんまい

2,000本以上の落語の高座映像がスマホ/パソコンで見放題!

配信中の落語家は約200名! 人間国宝から期待の若手まで盛り沢山の内容をお届け

詳しくはこちら!

Q ぴあ落語ざんまい

イラスト: ©ちばてつや

ミュージア川崎シンフォニーホールの公演事業は、
ホールスポンサーの皆様によって支えられています。

(敬称略・50音順)

法人

●特別賛助会員

川崎幸病院	キヤノン株式会社	三井不動産グループ
川崎信用金庫	サントリーホールディングス株式会社	
川崎フロンターレ	ジェクト株式会社	

●賛助会員

税理士法人あおぞら会計	川崎鶴見臨港バス株式会社	高橋昌也税理士・FP事務所
株式会社イープラス	川崎日航ホテル	株式会社アイ・シイ
ENEOS株式会社	かわさきファズ株式会社	東亜石油株式会社
有限会社エムシーエス・デザインズ	川崎臨港倉庫埠頭株式会社	株式会社東芝
神奈川臨海鉄道株式会社	ケイジーケイ株式会社	日本冶金工業株式会社 川崎製造所
川崎アゼリア株式会社	京浜楽器株式会社	ぴあ株式会社
公益社団法人川崎市医師会	公益財団法人JFE21世紀財団	ホテルメトロポリタン 川崎
川崎市信用保証協会	株式会社シグマコミュニケーションズ	ヤマハサウンドシステム株式会社
公益社団法人川崎市病院協会	セレサ川崎農業協同組合	*
一般社団法人川崎市薬剤師会	大本山川崎大師平間寺	大宮町町内会

他2法人

●わくわくミュージア 法人サポーター

味の素株式会社 川崎事業所 川崎フロンターレ

個人

阿部孝夫	岡垣克則	久住映子	鈴木甚郎	西山英昭	山下啓史
新井智彦	小笠原 将	小菅みつほ	鈴木 徹	長谷川喜代江	山田昌克
市橋信一郎	岡田 元	国府保周	関口 浩・三代子	林 直人	D.Y
井上敏昭	岡野 功	後藤 実	高井延幸	廣瀬治昇	M.C
宇佐美清一	小倉ヒロ・ミハエル	小林知子	高橋美子	藤嶋とみ子	N.A
遠藤智和	小野洋彰	佐伯 昇	竹内啓介	堀江智巳	T.Y
大越麻美子	金山直樹	佐藤晴茂	都築 豊	前田 泉	
大須賀徳也	喜多紘一	佐野義寛	中村紀美子	松嶋邦生	
大塚具幸	木伏源太	杉山弘子	西 洋子	山内利夫	他匿名16名

(2025年2月5日現在)

ご支援の
お願い

ミュージア川崎シンフォニーホールは川崎はもとより、世界における音楽文化の発展に尽力してまいります。芸術にご理解の深い法人、個人の皆様にご支援をお願いしております。多くの皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。詳しくはスポンサー担当(TEL 044-520-0100)までお問合せください。